

海外安全対策情報第1四半期

トリニダード・トバゴ

1. 社会・治安情勢

2月末に首都ポート・オブ・スペイン市内貧困地区において、勤務時間外の警察官が運転する自動車による死亡事故が発生し、日頃の行政対応への不満も相まって同地区住民による警察に対する抗議行動に発展した。

また、1月21日、トバゴ島議会選挙があり与党が全議席を獲得し圧勝したが、キャンペーン期間中及び投票日に大きな混乱はなく平和裡に実施された。

2. 一般犯罪・凶悪犯罪の傾向

(1) 警察当局からの犯罪発生件数報告によれば、第4四半期（1月～3月）の犯罪発生総件数は3,130件と前期（10月～12月）と比較して7.7%の減少となっている。

犯罪種別の内訳は以下のとおり。

一般窃盗	: 665件 (前期比 4.5%減)
住居窃盗	: 82件 (同 24.1%減)
殺人	: 103件 (同 43.1%増)
強盗	: 816件 (同 3.1%減)
性犯罪	: 104件 (同 17.4%減)
誘拐	: 29件 (同 21.6%減)

(2) 邦人被害事案

当該情報には接していない。

(3) 邦人以外の被害事案

2月上旬のカーニバル開催期間中、外国人観光客を狙ったひったくり等が発生した。

3. テロ・爆弾事件発生状況

当該情報には接していない。

4. 誘拐・脅迫事件発生状況

第1四半期には29件の誘拐事件が発生しているが、大半はギャング間の抗争や麻薬取引に関する事案であり、身代金目的の誘拐事件は発生していない。

5. 日本企業の安全に関わる諸問題

当地には日本企業が5社あるが、安全に関わる問題は把握されていない。